

酒々井町

SHISUI Town

町制施行130周年を迎えるにあたって



酒々井町長 小坂 泰久

酒々井町は、北総台地の中央に位置し、都心から50km圏内にあつて、古い歴史と緑豊かな自然を有し、温暖な気候に恵まれています。また、当町は、明治22年の町制施行以来、一度も合併することなく独立の道を歩んできた日本で一番歴史の古い町であり、今年が節目となる130周年を迎えます。

そして、町の歴史はさらに古く、町内には約3万4千年前(旧石器時代)の国内最大級・最古級の環状ブロック群を有する「墨古沢南I遺跡」が発見されているほか、平安時代には桓武平氏の流れを汲む上総氏、印東氏の活躍の場でもありました。戦国時代には千葉氏の居城「本佐倉城」が築かれ、その城跡は、国史跡や続日本100名城にも指定されています。町には、こうした貴重な歴史文化遺産が多数存在するほか、160を超える民話

語り継がれるなど、人々の暮らし、営み脈々と時代を超えて受け継がれています。

こうした歴史を未来へ繋ぐため、かつて戦国時代から明治時代にかけて本佐倉城の城下で行われていた祭礼を約100年ぶりに模擬復活し、「酒々井・千葉氏まつり」として平成28年度から開催しています。130周年を迎える今年には、町民の皆様の郷土への愛着や誇りを高めるとともに、町のイメージ向上とブランド形成を図るべく、参加型のまつりとしての機運をさらに高め、これまで以上に盛大に開催したいと考えております。

また、昨年9月、平成25年に開業した「酒々井プレミアム・アウトレット」が、早くも第3期増設により全国でも最大級の規模となったほか、町民の皆様からの要望が最も高かった病院施設が、今年中の開業に向け、町中心部近くで建設を進めています。その隣接地に、昨年6月、子育て支援施設「酒々井町子育て支援センター あいあい」を開設しましたが、さらなる子育て支援の充実を図るべく、開業予定の病院施設と連携し、病児・病後児保育の実現に向け取り組んでまいります。

今後も、アウトレットや新たな病院施設の波及効果をまちづくりを活かしつつ、町の魅力を十分に発揮して「100年安心して住めるまちづくり」を推進してまいります。

安心して子どもを産み育てられる町

町では、これまで、安全で快適な保育・教育環境を整備するため、いち早く、園舎や校舎等の耐震化、教室等へのエアコンの設置や太陽光発電施設の整備を行ってきました。

このような環境整備に加え、安心して子どもを産み育てられる環境づくりのため、平成30年6月に子育て支援施設「酒々井町子育て支援センター あいあい」を開設しました。

この施設は中心市街地に近接しているため、子育て中の親子が気軽に集うことができるほか、マタニティ事業の一部も行うなど、地域の方々やボランティアにもご協力をいただきながら、地域全体で妊娠から出産、子育てまで切れ目なく支援する「子育て世代包括支援(酒々井版ネウボラ)」を進めています。

このほか、子育て中の世帯の経済的な負担軽減を図るため、中学校卒業までの医療費の助成や、小学校のスクールバス等通学費助成、第3子以降の学校給食費の無償化等を行っており、町全体で子育て世帯を応援しています。



■子育て支援センター あいあい

日本最大級！「墨古沢遺跡」



■墨古沢遺跡環状ブロック群復元イメージ



■現地説明会の様子(平成29年12月)

墨古沢遺跡は、約3万4千年前の旧石器時代の「環状ブロック群」と呼ばれる遺跡です。環状ブロック群とは当時の人々が使い残した石器の集まり(石器ブロック)人々の居住の痕跡)が円形(ドーナツ状)に並ぶ日本独特の遺跡で、氷河期と呼ばれる厳しい環境のもと、獲物を追いかけるながら生き抜いた人々のムラ(キャンプ)の様子を表した重要な遺跡です。酒々井町ではその中でも日本最大級(推定径70m×60m)となる環状ブロック群の一部が発見され、その後の調査の結果、遺跡の大半が良好な状態で今でも保存されていることがわかり、現在平成31年度中の国史跡指定を目指して保存整備事業を進めています。

遺跡の周辺には町の施設であるハーブガーデンや酒々井パーキングエリア、酒々井プレミアム・アウトレットなども近接し、町では周囲との連携を取りながら「歴史の町・酒々井」にふさわしい観光拠点として整備を行い、地域活性化や外国人を含む観光人口の交流を図っていききたいと考えています。

百年ぶりに復活「酒々井・千葉氏まつり」

戦国大名千葉氏にゆかりのある当町には、かつての下総の首府である千葉氏の居城「本佐倉城」が築かれ、その城跡は、国史跡のほか、続日本100名城にも指定されています。

こうした歴史を未来へ繋ぐため、平成28年度より「酒々井・千葉氏まつり」を開催しています。この祭りは、戦国時代から明治時代まで、本佐倉城の城下で実際に行われていた祭礼「千葉氏のまつり」を模擬復活させたもので、本物の馬に騎乗する「競馬(きそいうま)」や仮装した姿で練り歩く「ばか乗り」などが行われます。町民の郷土愛や誇りを高めるとともに、町のイメージ向上やブランド形成を図りつつ、地域の主導者となる人材育成を目指しており、町制施行130周年の節目を迎える今年には、これまで以上に盛大に開催したいと考えています。(10月6日開催予定)

日本で一番歴史ある町の郷土のまつりとして町全体で盛り上げてまいりますので、皆様ぜひお越しください。



■競馬(きそいうま)



■ばか乗り(仮装コンテスト)

酒々井町データ

町役場/〒285-8510 千葉県印旛郡酒々井町中央台4丁目11番地 TEL/043-496-1171(代表)
ホームページアドレス <https://www.town.shisui.chiba.jp/>



酒々井町マスコットキャラクター 井戸っこ(しすいちゃん)



トータル・エンブレム

町章の三角形は千葉県を、円は北総台地と人の和を表し、酒々井町の位置に町名の頭文字「酒」を記しています。町章のイメージを高めるため、サブエメントと一体的なエンブレムとしています。

人口世帯数

人口 20,824人
男性 10,348人
女性 10,476人
世帯 9,814世帯

2019年2月1日現在

